



CHRISTA MICHEL

クリスタ ミッシェル

鮮やかにテキスタイルを操る、ニットの魔術師

刺激的な色使いで、ショッキングな絵柄やパターンをニットマシンで編み上げ、それを美しいカットでドレスやパンツ、セーターなどに仕立て上げる。クリスタ・ミッシェルはニットの魔術師。タイガーやパンビなどの動物を編み込んだシリーズをはじめ、かなり奇抜なテキスタイルで、すべてが本人の手作りだから、アートピースといえる美しさ。

はじめて出品したプリボレロで賞を受け、テキスタイルデザイナーでありながら、ファッションデザイナーとしても歩みはじめた。伝統あるスイスのニットの、クリスタはモダンなスタイルで自分流に変身させている。たとえば、タトゥー柄のアームバンドは、Tシャツを着てちょっと寒くなったときにとても便利な着こなしのエッセンス。寒い国に住む、スイス人ならではの発明といえる。

そうとう個性的な服だけに、クリスタの服を気に入ってくれた人も、着るには派手すぎてちょっと、とおじけついてしまうというのが、彼女が伝える目下の悩み。そういえば、人は知性的になればなるほど、身に着けるものを黒やグレーといった地味な色にしたがる傾向があって、子どもや未発達な国の人々ほど派手な色を好むものと、このあいだ読んだゲーテの『色彩論』に書いてあった。知性のせいなのかはわからないけれど、色の少ない都市生活環境が、人から色への欲求を失わせていくような気はする。自然の中はいつも色にあふれている。色は、喜びを伝えてくれるもの。男性も女性も、きれいな色をもっともっと身に着けて楽しむべきでは?

服を通して彼女が伝えるメッセージは、インディヴィジュアリティ。有名ブランドの服や人と同じ格好で安心するのではなく、自分だけの個性的な服を着るべきを見つけてほしい。ちなみにクリスタ本人はこのタイガー柄のパンツをパジャマにしている。私も一枚、真っ赤なスカートを買いました。クリスタ、ずっと遠方でカラフルな服を作り続けてね。

Model: Christa & Benita



クリスタ・ミッシェル
 (スイス出身、チューリヒ在住)
 1998年、チューリヒのアートスク
 ール、テキスタイル科を卒業後、
 翌年プリボレロ受賞。00年AWの
 レクシオン、01年SSコレクション
 開催。パンビやさつねなど、森
 の動物たちのシリーズから、ア
 スコをテーマにしたシリーズなど、
 テキスタイルのテーマは多彩。

クリスタの服を扱う
 チューリヒのセレクトショップ
 Sasa Zorbeli
 THEMA SELECTION
 spiegelgasse 16, CH-8001
 ZÜRICH
 tel +41 1 251 78 42

